

平成21年3月17日

和歌山県白浜沖GPS波浪計の沖合波浪観測情報について

近畿地方整備局では、港湾整備に必要な沖合の波浪情報を取得するためGPS波浪計を和歌山県白浜沖に設置し、沖合波浪の観測を行っています。この度、GPS波浪計の観測情報を公表することになりました。

1. GPS波浪計による沖合波浪の観測について

GPS波浪計とは、GPS衛星を用いて沖合に浮かべたブイの上下変動を計測し、波浪や潮汐等の海面変動を直接観測する海象観測機器です。

2. GPS波浪計観測データの公表について

港湾整備を目的として取得した観測データを広く提供するため、和歌山県白浜沖GPS波浪計の観測データをリアルタイムナウファスで3月18日から公表します。(今回、新たに和歌山県白浜沖GPS波浪計を含め、全国8基のGPS波浪計が公表されます。)

3. 気象庁への観測情報の提供について

GPS波浪計は、港湾整備に必要な沖合の波浪情報を取得するために設置するものですが、地震発生時には津波による海面の上下動の観測も可能であることから、GPS波浪計での観測情報は気象庁にリアルタイムで提供します。これにより、沿岸域での防災対策にも広く活用されることが期待できます。

資料：和歌山県白浜沖GPS波浪計について (PDF)

資料：GPS波浪計を活用した沖合波浪観測について (PDF)

<参考> 国土交通省港湾局

URL：http://www.mlit.go.jp/report/press/port05_hh_000005.html

リアルタイムナウファス

URL：<http://www.mlit.go.jp/kowan/nowphas/>



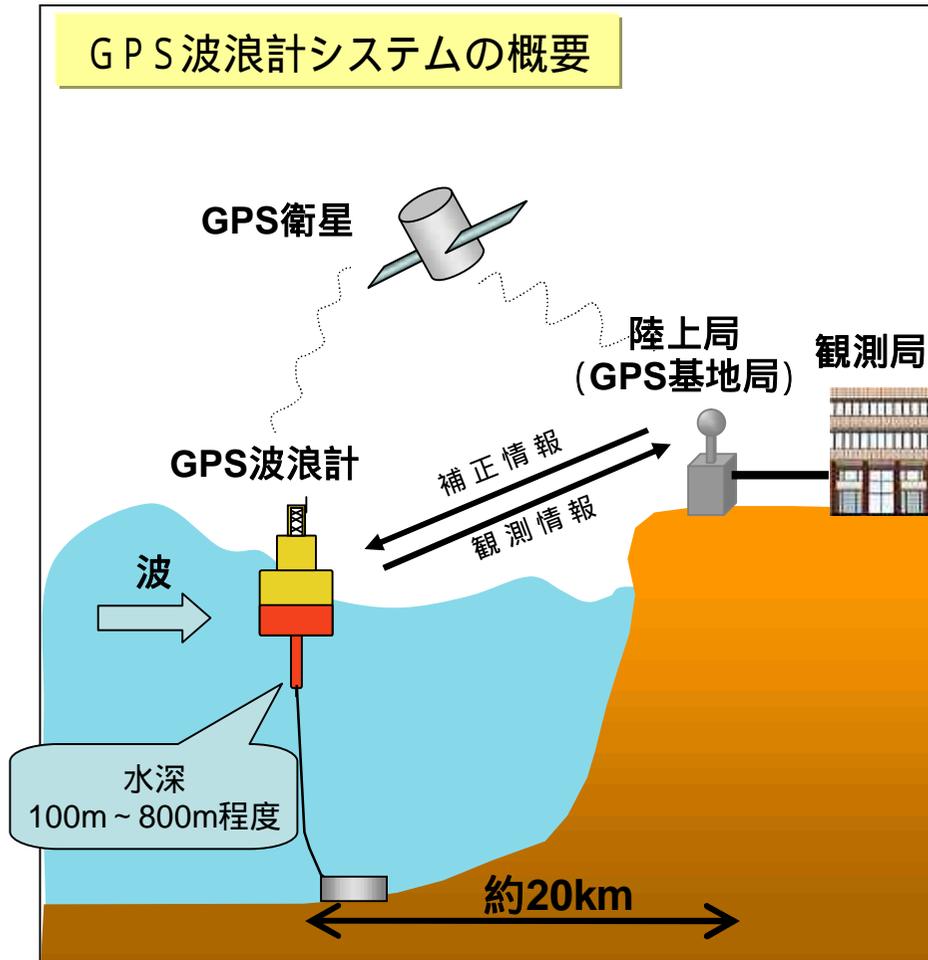


和歌山県白浜沖 G P S 波浪計
 クリックするとデータを見ることが
 できます。

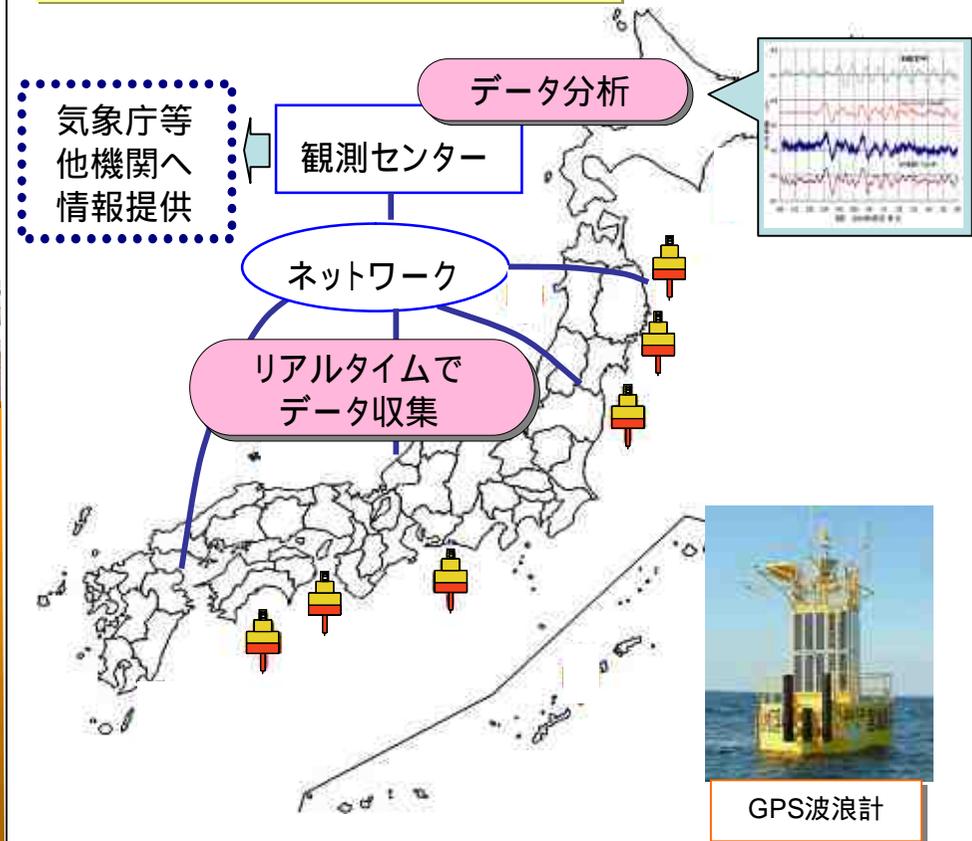
GPS 波浪計を活用した沖合波浪観測について

港湾整備に必要な沖合の波浪を精度良く観測するGPS 波浪計を整備し、沖合波浪観測を実施しています。
また、地震発生時には津波の観測も可能であることから、気象庁等関係機関と連携することにより、港湾を含む沿岸域での津波への迅速な対応にも活用できます。

GPS 波浪計システムの概要



沖合波浪観測システム(イメージ)



和歌山県白浜沖GPS波浪計について

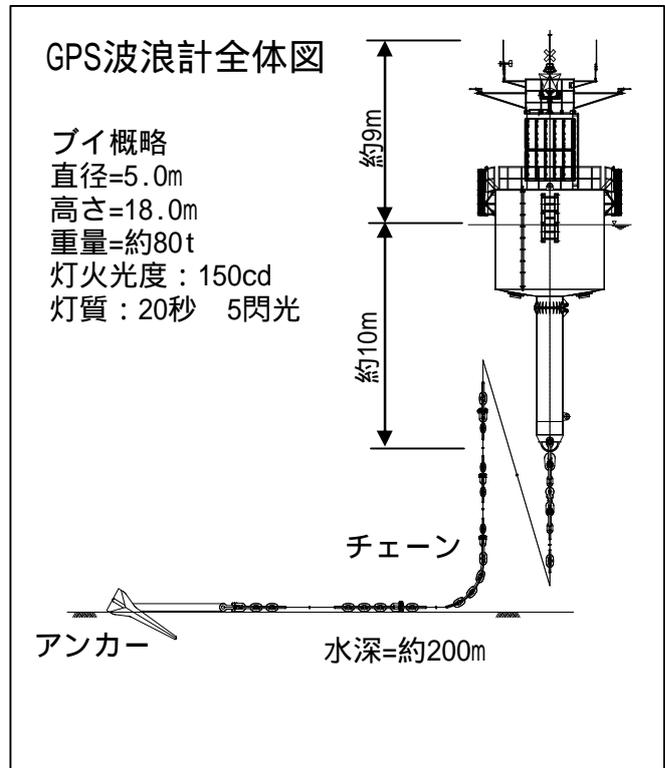
正式名称：和歌山県白浜沖(通称：白浜沖)
 気象庁津波情報発表名称：和歌山白浜沖
 灯浮標名称：市江崎沖

設置日：平成19年12月19日
 本格運用開始日：平成21年4月
 観測項目：波浪、沖潮位、風向、風速、気温、
 水温、気圧

【写真】



【構成図】



【設置位置図】

